



倉二だより

学校だより

9月号

令和3年8月26日

舞鶴市立倉梯第二小学校

本日、第2学期始業式をリモートにて行いました！

繰り返される「緊急事態宣言」と「蔓延防止措置」。8月20日～9月12日、京都府は4回目の「緊急事態宣言」となりました。職種によっては厳しい制限や営業停止が長期間に及び、経営にも大きな負担がかかっています。又、「デルタ株」の感染力が強く、医療現場は逼迫から崩壊へと状況悪化が深刻です。とりわけ首都圏では、保健所に電話がかからない。救急車がなかなか来ない。来ても受け入れ先が決まらず自宅に戻らなければならない等々、不安なニュースが連日報道されています。私たちが頼りにしている病院。行けば診ていただける、助かると思っている病院で、ベッドの満床、通常医療の遅延等、様々なことが起きています。何より、尽力くださっている医療関係者の皆様の疲労感、心の負担等が心配です。他にもエッセンシャルワーカーの皆様（我々教職員も含め）等は、人との接触が避けられない、リモートが難しい職種もあります。

現在の状況をしっかり把握し、他人ごとではなく自分ごととして捉え、子どもたちや若い世代への影響力が大きなものであることに配慮し、命が最優先、そして子どもたちの学びも何とか止めないように感染防止に徹していこうと考えています。

（夏休み中教職員で、プールやトイレ、洗面所、各教室、共有部分エアコンフィルター等の清掃と消毒をしました。）



このような中、本日、第2学期の始業式を行いました。1学期末に3名の児童が転出し、新たに1名の児童を迎え、全校246名にてスタートします。学校の安全と安心に配慮しリモートで行いました。

昨年は春の休校措置の影響で短い夏休みでしたが、今年はいつもの通りの日数が確保され、子どもたちは嬉しい反面、宿題もたくさんあり大変だったと思います。始業式には成果物を大きな袋に入れて

登校し、担任の先生に提出していました。心待ちにしていた夏休みも、自粛や、感染予防に努めることが第一優先となる中、よく頑張りました。保護者の皆様には、ワークやプリントの丸付けをお世話になりました。又、本日は、元気に学校に送り出していただきありがとうございました。

学校、PTA、地域関連の行事も9月分のほとんどが中止や延期となりました。延期分は新たな日程があるかどうか現在懸命に探しているところです。当初の予定を多少変更・縮小してでも何とか実施したいと考え、「あきらめない心」で模索しています。

コロナ感染防止とともに、「いじめアンケート」の結果（別紙で報告）もしっかり受け止め、心も体も元気な状態で登校できるよう、目配り気配りに一層務めます。今後の学校生活も換気・マスク・うがい・手洗い・検温等を細目に行い、限られた設備環境の中ですが、子どもたちの教育活動が少しでも豊かなものになるよう、児童、教職員一人一人の意識も高めていきたいと考えます。見守り隊の皆様にもお世話になりました。保護者・地域の皆様、2学期も引き続きご理解・ご支援をよろしく願いいたします。

（見守り隊の皆様、毎朝お世話になります。本当にありがとうございます。）

校長 榎本 ゆかり 教職員一同



校長ひとり言

【東京2020オリンピック・パラリンピック】

夏休み中に、「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催されました。開催の有無やその方法については、様々なご意見がありますが、アスリートのみなさんの懸命な努力とその姿から多くの勇気や感動をいただいたことも又、事実です。

「あきらめない心」「個々を認め合うこと」 これから生きる子どもも、それを支える私たち大人も大切にしたいことです。